【英語】 出題の意図

第Ⅰ問

「共感」とは、日常的な人間関係においても生じるものであり、関係構築やコミュニケーションにおいて基本的な事柄だと考えられている。臨床心理学においても共感的理解はカウンセラーの基本的態度のひとつとされてきた。しかしながら、臨床心理学的な体験としての「共感」とその理解は、日常的なそれと地続きでありながら、実のところたいへん専門的な営みでもある。臨床的な「共感」について考察されたテキストを読み、基本的な英語読解力、語彙力とともに、共感についての専門的な視点を問うている。

第Ⅱ問

強迫性障害についての診断基準に関する文章。強迫症状やその意味について、基本的な英語読解力と語彙力、専門用語に関する知識を問うている。